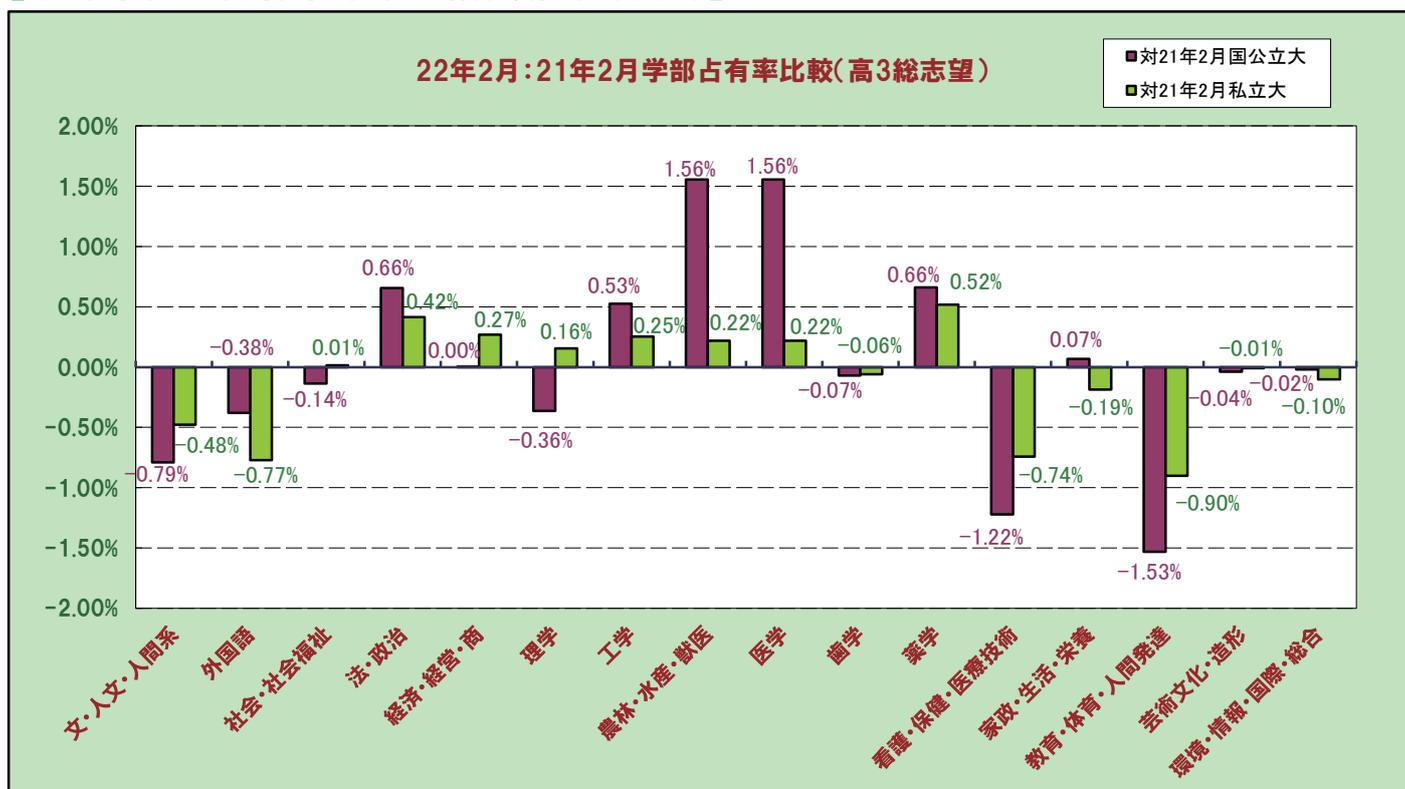


第1回 2月 共通テスト本番レベル模試

新年度を迎える前に 基礎固めをしっかりと行おう！

2月20日（日）に実施した「第1回 2月 共通テスト本番レベル模試」の新高3生の学部系統別の志望動向を、昨年同時期に同模試を受験し、間もなく大学入試を終えようとしている受験生の志望動向と比較した。もうすぐ受験シーズンを終えようとしている先輩たちは昨年の今ごろ、どのような学問を学ぶことを目標にしてスタートを切ったのだろうか。ライバルに差をつけるためにも、受験勉強の早期スタートを切り、春休みを利用して基礎固めを行おう！

【学部系統別占有率昨年比較(設置区分別)】



【学部系統別指数(設置区分別)】*前年度を100とする

■国公立大

2022年度入試の志望動向同様、医学系、薬学系、農林・水産・獣医系（特に獣医学）は人気傾向にある。また、工学も志望者を集めている。一方で文・人文・人間系や教育・体育・人間発達系は人気の低迷が継続している。

■私立大

全体的には理系の学部系統人気が続いているが、2022年度入試で人気回復傾向が見られた法・政治系（特に法学系）の人气が高まっている。

新型コロナウイルス感染拡大の状況は先行きは不透明ではあるものの、ウィズコロナ、ポストコロナの世界での学びを見越した今後の志望動向に注目していく必要がある。

系統別名称	国公立指数	私立指数	総合
文・人文・人間系	87	96	93
外国語	70	67	67
社会・社会福祉	92	100	97
法・政治	112	104	106
経済・経営・商	100	101	100
理学	96	103	99
工学	104	108	106
農林・水産・獣医	110	113	112
医学	117	108	117
歯学	91	80	88
薬学	117	113	115
看護・保健・医療技術	82	84	83
家政・生活・栄養	108	85	94
教育・体育・人間発達	78	80	79
芸術文化・造形	92	99	96
環境・情報・国際・総合	100	98	99

※このデータは、2022年と2021年の「第1回 2月 共通テスト本番レベル模試」について、大学の設置区分（国公立・私立）ごとに学部系統別の総志望者数（統一実施日受験の高3生・第6志望まで）から算出した割合を比較したものである。